

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2020年3月6日作成

■研究課題名	上部胃癌患者の腹腔鏡下噴門側胃切除double tract再建法の栄養状態維持に関する有用性を検証する多施設共同前向き観察研究
■研究の対象	<p>以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しないものを登録適格例とする。</p> <p>[選択基準]</p> <p>以下の基準を満たす患者を対象とする。</p> <p>[除外基準]</p> <p>以下の基準を満たす患者は除外する。</p>
■研究目的・方法	<p>【目的】上部胃癌に対する腹腔鏡下噴門側胃切除術、double tract再建は胃全摘術と比較して術後栄養状態の維持に貢献することが期待されているが、これまでの報告はcontroversialであり前向きな観察研究が必要と考えられたため本研究を企画した</p> <p>【方法】術後体重変化率(術後12ヶ月時点)</p> <p>その他の評価項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・術後体重変化率(術後3,6,9か月時点) ・術後1年のQOL ・術後栄養評価 ・術後骨格筋量などを評価する
■研究期間	倫理委員会承認日から2022年12月31日
■研究に用いる 試料・情報の種類	院内電子カルテ
■試料・情報の 取得と保管方法	院内電子カルテ
■外部への 試料・情報の提供	あり(他施設共同研究であり、主たる研究機関である横浜市立大学附属病院消化器外科への情報提供は匿名化したファイルで行う。)

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。

【様式5】

この文書は、研究目的でのみ使用される。この文書は、他の目的での複製、転載、またはその他の使用を禁ずる。

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号
藤沢市民病院 消化器外科 (研究責任者) 山岸 茂
電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545